

つなげよう つながろう ふたさぼのわ

創刊9周年!

表紙は稲荷神社竣工祭 前沢女宝財踊り (10月10日撮影)



- ▶いざという時のために 大規模火災対応訓練 (P2・3)
- ▶見て、聞いて、感じる、双葉町のいまー双葉町立双葉南・北小学校 ふるさと見学ー (P4)
- ▶一致団結! 双葉町立幼稚園、小・中学校合同文化祭・梅檀祭・前田の稲荷神社再建 前沢女宝財踊りを披露 (P5)
- ▶スマイルフォト・三字 伝統芸能の記録実施について・令和4年度 双葉町住民意向調査 (P6)
- ▶タブレットの豆知識・情報掲示板 (P7)
- ▶放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・今月のオフショット (P8)

発行: 双葉町秘書広報課 (☎0240-33-0125) ■企画・編集: 双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたさぼのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>





いざという時のために
大規模火災対応訓練



災害対策本部の様子

消火訓練の様子



10月14日、双葉町浜野行政区内で大規模火災対応訓練が実施されました。今回の訓練は、帰還困難区域で大規模な林野火災が発生した際に、福島県消防防災ヘリや自衛隊などへの応援要請を想定し行われました。そのため、当日は福島県内の各消防本部のほか、警察や自衛隊、大規模災害や特殊災害が発生した場合に応援に駆けつける緊急消防援助隊

など多くの部隊が集まりました。双葉町産業交流センターでは、災害対策本部及び消防指揮本部の設置運営訓練が行われました。ここでは、福島市消防本部や林野庁、ふたば医療センター附属病院など多様な分野の部隊が集まり、各所へ指示を出したり情報伝達をこまめに行ったりと、実際に大規模火災が起きた際の動きを確認しました。





第1分団の
新団員



浜野行政区では火災消火対応訓練が行われ、多くの消防ポンプ車や救急車が訓練場所へ向かいます。水中ポンプ搭載車で前田川の水を汲み上げ、1.8kmの長さのホースで毎分4トンの消防用水を送水することが可能な遠距離大量送水システム車で送水していきます。

ここで双葉町消防団第1分団・第2分団も消火活動を開始。ホースを手際よくつなぎ合わせ、ホースの先を1人が持ち、その後ろを2人で支えるようにして持ちます。双葉消防本部の消防士の方々のアドバイスを受けながら勢いよく放水をします。

震災後第1分団に入団した3人の団員は、この日初めてホースを持ちました。最初

こそホースの操作や水圧で狙いが定まらない場面もありましたが、先輩団員から「もっと腰を入れてホースを持つんだ！」などアドバイスを受け、次第にコツを掴んできたよう安定して放水が行えるようになりました。

対して、第2分団は長年消防団に所属しているベテラン団員ばかり。ホースの持ち方や放水の仕方などにも熟年の安定感がみられました。

その他にも、ヘリコプターによる空中消火訓練やスクリーニング訓練など二連の訓練が行われました。最後は訓練参加者が整列し、解散式を行い訓練は無事終了しました。

双葉町消防団長

インタビュアー
渡辺 浩美 消防団長



いつから消防団に加入していますか？

昭和55年からです。

今回訓練を行った感想を教えてください！

双葉町内で第1分団・第2分団と一緒に訓練をするのは震災以降初めてでした。新しい団員が入ったこともあり、いい勉強になったと思います。新団員はホースの構え方などを双葉消防本部の消防士に教えてもらいながら、ひとつひとつ覚えてもらいました。来年は検閲式を実施する予定なので、消防団がいるから双葉町に帰っても安心、と町民の皆さんに思ってもらえるようになりたいです。

現在の消防団の活動内容を教えてください！

定期的に町内のパトロールや消火栓のチェックを行っています。

今後の消防団の活動について教えてください！

現状団員が減っている中でも、やらなくてはならないことはたくさんあります。双葉町消防団に機能別団員を設置しましたので、町内に勤務している方々に協力いただきたいです。

また、現在活動を休止している婦人消防隊の活動を再開していきたいと考えています。

いろいろな力を借りながら、少しずつ震災前の状態に戻していければいいと思っています。

見て、聞いて、感じる、双葉町のいま
双葉町立双葉南・北小学校

ふるさと見学

9月29日、双葉南・北小学校の5・6年生
 12人が双葉町内各所を見学しました。震災
 当時のことを知らない児童たちは、実際に
 双葉町を見て何を感じたのでしょうか。



行ってきます！

最初に訪れたのは、双葉町産業交流センター。先生に屋上から見える建物や場所の説明を受け、中には「旧双葉町役場の建物はなんで壊さないの？」と先生に質問をする児童もいました。時折、児童たちが海上の船に手を振る場面も見られ、和気あいあいと過ごしていたようです。



遠くに船が見えるよ！



みんな興味津々



次に訪れたのは、東日本大震災・原子力災害伝承館。当館でアテンダントを務める元双葉南小学校長の泉田さんと共に館内を見学しました。展示について解説を受けると、児童たちはみんな真剣な表情で話に聞き入っていました。語り部講話では、伝承館のスタッフである横山さん(請戸小出身)がところどころ児童に質問を投げかけながら震災当時のことを話しました。



今度は家族と伝承館に行ってみたいです



次は双葉町役場新庁舎を訪れ、平岩副町長や館下教育長と談話をした後、庁内を見学しました。そして最後はJR双葉駅にて、10月1日から入居が開始した駅西住宅について復興推進課職員から教わりました。工事のため敷地内に入ることはできませんでしたが、児童たちは資料と住宅を交互に見ながら熱心に説明を聞いていました。

ふるさと見学の動画はこちらのQRコードから
 見ることができます。





せんだん太鼓の演奏

梅檀祭

せんだんさい

10月22日、双葉町立学校仮設校舎体育館で、ふたば幼稚園、双葉南・北小学校、双葉中学校合同文化祭の梅檀祭が開催されました。発表している学年に合わせて保護者を入れ替えたり、ステージから客席までは十分な距離を取ったりと新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催されました。当日は、小学1,2,3年生の音楽劇「てぶくろ」からスタート。うさぎやキツネなどになりきって歌とダンスを披露しました。続いて、おもちゃをテーマにした幼稚園児の楽器

演奏。小学4,5,6年生は海賊・海兵の衣装を着て、海賊をモチーフとした劇「We are!!」を発表。そして毎年恒例のせんだん太鼓は、小学4年生から中学3年生までの総勢26人で力強く演奏しました。最後は中学生が、総合的な学習の時間で学習を続けてきた「双葉町の今」についての発表を行い、一人ひとりが双葉町への思いを来場者に向けて伝えました。保護者の方々はビデオカメラ等で子どもたちの頑張る姿を収めていました。



前田の稲荷神社再建

前沢女宝財踊りを披露

10月10日、三字地区前田に鎮座する稲荷神社の竣工祭が挙行され、約40人が神社に訪れました。神社は東日本大震災や度重なる余震の影響で社殿が傾くなどの被害を受けていました。そして今回、前田の大杉の根から社殿を離すため、以前とは少し離れた場所に再建しました。

神事終了後には、前沢女宝財踊り保存会による宝財踊りが披露され、神社の再建を祝いました。宝財踊りは色とりどりの衣装を身にまとい声高らかに踊り、来場者の中には踊りにあわせて「それっ!」などの掛け声をかける人もおり、神事の時の厳粛な雰囲気とは違ってかわり会場全体が華やかな雰囲気に包まれました。

来場者の1人は「家は神社のすぐ近くにあってので稲荷神社は昔からとても馴染みがある。神社の再建は、地区の人みんなで話し合い努力したからこそできたことだと思っている。今日は久しぶりに会う人もたくさんいて嬉しかった」と話しました。



ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



10月10日(月)
稲荷神社竣工祭(双葉町内)



10月13日(木)
タブレット交流会
(福島市)

三字 伝統芸能の 記録実施について

東日本大震災をきっかけに後継者の育成などに課題を抱えている地域の伝統芸能を次世代へ継承するために、町では平成30年度から「伝統芸能保存プロ

ジェクト」を立ち上げ、地域の伝統芸能の動画記録に取り組んでおります。この度、右記のとおり、三字芸能保存会の神楽奉納の記録を実施する運びとなりましたので、お知らせいたします。地域住民の皆さんはもちろん、双葉町民の皆さんの見学も歓迎いたしますので、ぜひお集まりください。

三字伝統芸能保存会の神楽奉納の動画記録

日時 11月27日(日)午前10時から
場所 前田 稲荷神社境内(三字地区)

駐車場は谷充家敷地をご利用ください
双葉町大字前田字稲荷前 26

※雨天の場合は中止いたします。

三字芸能保存会 会長 岩川 孝一 ☎090-8786-1734

問い合わせ先 生涯学習課 ☎0240-33-0206

令和4年度 双葉町住民意向調査

“町民一人一人の復興”と
“町の復興”を進めるための
大切な調査です

今後のまちづくりに向けて皆さまのお考えを把握するため、今年度も復興庁、福島県と共同で住民意向調査を実施します。

対象

震災時に双葉町に住民登録が
あった全世帯の代表者

分散避難されている場合は、それぞれの避難先へ調査票を送付しますので、送付された代表者ごとに回答をお願いします。

調査方法

専用の封筒で調査票を送付します

記入後、同封の返信用封筒へ調査票を封入し、郵便ポストへ投かんしてください。

実施期間

2022年11月14日～11月28日

【問い合わせ先】 復興推進課 復興推進係 ☎0240-33-0127

知って得する タブレット豆知識 ~タブレットの動きが遅い時の 解消方法(中級編)~

町営とタブレット端末

ブラウザの履歴削除をしてみましょう!

インターネットで調べものや町のホームページをよく見ているという方は、キャッシュデータが蓄積し、タブレットの動きが遅くなる原因となっている場合があります。

① 「ブラウザ」をさわります。



② 右上の「:」をさわります。

③ 「設定」をさわります。

④ 「プライバシーとセキュリティ」をさわります。

⑤ 「閲覧履歴データの削除」をさわります。



操作等についてご不明な点は、ふたばアプリ運営サポートセンターへお問い合わせください。

⑥ 「基本設定」をさわり、
続けて期間を「全期間」とします。



⑦ 「閲覧履歴」「キャッシュされた画像とファイル」の右にある□をさわってチェックを入れ、最後に「データの削除」をさわって完了です。

※1度削除した履歴を元に戻すことはできません。



タブレット端末に関するお問い合わせ

ふたばアプリ運営サポートセンター ☎0120-274-280 【受付時間 平日 9:00 ~ 18:00 (土日・祝日を除く)】

自治会イベント

※今後の状況によってはイベントが延期・または中止となる場合がございます。

情報掲示板

双葉町埼玉自治会(加須市)

11/23(水) ▶ 親善親睦旅行 東京浅草散策

いわき・まごころ双葉会

12/2(金) ▶ シクラメン配布

双葉町県中地区自治会

12/10(土) ▶ 盆踊り継承懇親会

自治会、町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。掲載ご希望の場合は、双葉町復興支援員(ふたさぼ)までお知らせください。

※10月21日時点の情報です。

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$) ※「日和田応急仮設住宅」は10月20日測定

令和4年10月21日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.11~0.23
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.12
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.07
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.06
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.05
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.04
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.06
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.06



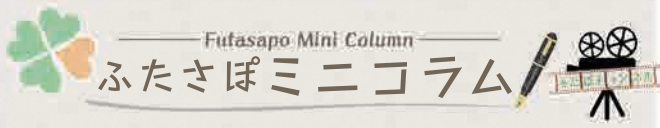
双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

原子力規制委員会ホームページより
※「細谷地区 消防屯所前」は10月19日測定

地区	地点	平成24年 4月1日	令和4年 10月21日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.16
新山	新山公民館	—	0.14
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16
新山	双葉南小学校	—	0.17
新山	双葉中学校	—	0.16
新山	県立双葉高等学校	—	0.20
新山	中央公園	—	0.20
新山	高万迫	—	0.68
下条	双葉総合公園	2.60	0.52
下条	双葉町役場	—	0.18
郡山	郡山公民館	1.48	0.27
細谷	双葉町仮設処理第一施設北側	—	0.33
細谷	消防屯所前	—	0.57
細谷	細谷公民館	—	調整中
三字	三字公民館	2.53	0.14
山田	山田農村広場	24.47	2.87
石熊	石熊公民館	12.10	調整中

地区	地点	平成24年 4月1日	令和4年 10月21日
長塚	双葉町体育館	6.25	0.39
長塚	長塚二公民館	3.26	0.22
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.18
長塚	町西住宅	—	0.15
長塚	JA ふたば北部営農センター	—	0.93
長塚	双葉北小学校	—	0.35
長塚	ふたば幼稚園	—	1.02
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.29
長塚	双葉町児童館	—	0.20
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.27
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	調整中
寺松	寺松公民館	3.46	0.68
渋川	渋川公民館	1.48	0.30
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.50
中田	中田公民館	0.77	0.17
両竹	両竹公民館	0.54	0.07
浜野	双葉町産業交流センター	—	調整中

全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-web/g/>



ふたさぽミニコラム

最近アイスにハマってしまっていて、寒い日でも暖房をつけて暖かい部屋で食べてしまいます。調べると11月15日が「冬アイスの日」と制定されるほど、寒い時期でもアイスを食べている人が増えているようです。最近食べて感動したのは安納芋のアイス。本当にサツマイモを食べているのではないかと感じるくらい濃厚な甘みとねっとり感がすごいです。それでいて後味はすっきりとしているので、気づいたら1本食べ終わっています。期間限定で最近見かけなくなってきたので、今度見つけたら絶対にお買おうと思います。

三瓶 絢子

今月のオフショット

リモートで交流しました!



10月13日
こちらからブログ記事を
ご紹介いただけます。
10月13日に開催されたタブレット交流会にて、
福島市会場と東京有楽町会場を
オンラインで繋ぎリモート交流会を行いました。
当日の詳しい様子はブログふたばのわで紹介しています。